



宮澤賢治詩碑拓本
(一関市東山町)

学びを通じた幸せづくり

これは、岩手の自然や風土をこよなく愛した郷土の先人・宮澤賢治の言葉です。ここには、まず、みんなの幸せのために心をひとつにして、輝く一人一人が、世界のあちこちで種を蒔き、幸せという実を結ばせようとする願いがあります。

賢治は、当時の岩手がおかれた厳しい自然や社会経済の環境の中にあっても、岩手を「イーハトーヴ」と呼び、無限の可能性の世界、あらゆるものに幸福をもたらす理想郷として夢見ました。このように皆の幸せを願い、身をもって生きた賢治の思いがこの言葉には表れていると思います。

さて、現在、本県においては、「東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」を基本目標としながら、「いわて県民計画（2019～2028）」を策定し、取組を進めているところです。また、このことを受けて、県教育委員会では「岩手県教育振興基本計画」を策定し、「学びと絆で 夢と未来を拓き 社会を創造する人づくり」を目指して取組を進めています。

この計画における生涯学習・社会教育分野の取組は三つの柱から成り立っています。まず、一つ目は、学校と家庭、地域が連携する仕組みを作ったり、多様な体験活動の充実を図ったりする学校

と家庭・地域との協働の推進です。

次に、二つ目として、子育て支援や家庭教育支援の充実があげられます。ここでは、子育てや家庭教育支援に関する学習活動の支援や相談体制の充実、子育て支援のネットワークづくり等を進めていくこととしています。特に、子育てや家庭教育をめぐる様々な課題に対して、当推進センターでは、市町村の家庭教育支援のあり方に関する実践的研究に取り組んできたところです。その成果を「いわての生涯学習 2019-研究報告 Vol. 22-」に収録いたしました。関係資料については、当推進センターHP「まなびネットいわて」に掲載していますので、活用いただければ幸いです。

そして、三つ目は、生涯にわたり学び続ける環境づくりです。多様な学習機会の充実や学びと活動の好循環による地域活性化等を図ることとしています。これらの計画期間の取り組みは学びを通じた幸せづくりと言えるのではないのでしょうか。

これからの社会は、変化が激しく、不透明な社会であり、「正解」のない社会になるとも言われています。それ故に、多様な価値観をもつ人々の考えや思いをつなぐ「納得解」が求められます。学びによる気づきや発見は、個々の価値観の枠組みを広げてくれます。学びは、多様な価値観をもつ人たちを受け入れ、ともに幸せに生きる基となるものです。賢治の心が息づく岩手に、学びによって輝く一人一人が様々な地域で幸せの種を蒔き、学びを通じた幸せづくりを目指す生涯学習の風を吹かせたいものです。

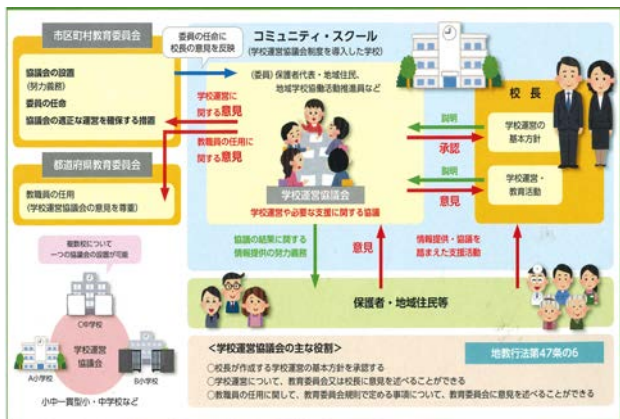
(所長 藤原 安生)

地域と学校がパートナーとなって子供の成長を支える「コミュニティ・スクール」について

「コミュニティ・スクール」とは？

「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」とは、学校運営協議会という組織を設置している学校のことです。

学校運営協議会は、「地方教育行政法第47条の6（令和2年4月より47条の5）に基づき、学校運営に関することについて広い関係者で協議し、学校運営に保護者や地域住民の声を積極的に生かし、学校が地域と一体となって特色ある学校づくりを進める学校の体制です。



【文部科学省資料】

学校運営協議会委員はどんな人で構成されるのか？

学校運営協議会は、「頼もしい学校の応援団」の役割を担う組織であることが期待されています。学校運営協議会は、広い関係者による構成が求められていることから、PTAの範囲にとどまらず、地域全体に目を向けて構成する必要があります。例えば、以下のような方々が委員になることが想定されます。

＜委員構成の例＞

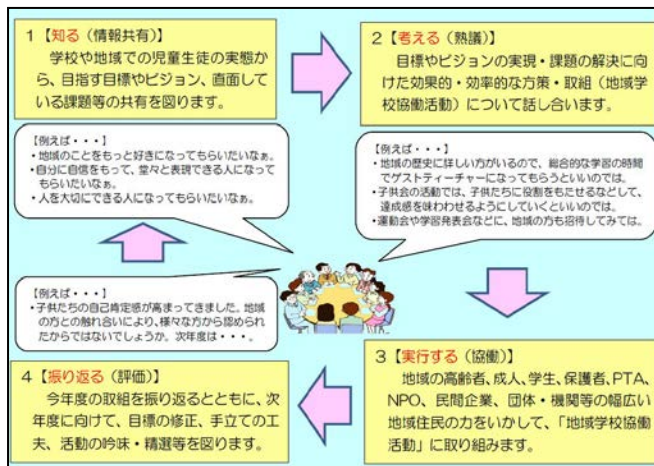
- ・自治会代表 ・公民館代表 ・PTA代表
- ・地域学校協働活動推進員（コーディネーター）
- ・教育振興運動実践区代表 ・婦人会代表
- ・青年会議所代表 ・おやじの会代表 ・同窓会代表
- ・伝統芸能保存会代表 ・民生委員代表
- ・接続する学校の校長 ・当該校の校長 など

人数や構成等は、学校や地域の実情に応じて幅があります。なお、学校運営協議会の委員は、校長の意見を反映し、教育委員会が任命します。

学校運営協議会でどんな内容を協議するのか？

学校運営協議会では、学校運営に関する「基本的な方針の承認」を行い、「学校や教育委員会への意見の申出」、「教職員の任用に関する意見の申出」を行う権限が法律上定められています。その会議体の機能を生かして、多くの学校で「学校評価」や「地域学校協働活動」についても協議が行われています。

＜学校運営協議会の年間サイクルイメージ＞



「地域学校協働活動」とは？

地域学校協働活動とは、登下校指導、校庭整備、各教科等の学習支援、地域の資源回収、地域伝統行事への参加等、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のことです。本県で古くから取り組まれている教育振興運動の内容もこれにあたります。

大事なのは、学校運営協議会をとおして、学校と地域が目標を共有し、その実現に向け、必要な地域学校協働活動に取り組むということです。

地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等が活動に関わることで、特色ある学校づくりが進むとともに地域の活性化（地域づくり）への貢献も期待されます。

＜地域学校協働活動の例（一部）＞



県内のコミュニティ・スクール導入状況は？

令和元年5月1日現在において、6市町村34校でコミュニティ・スクールを導入しています。このほか、8市町村で令和3年度までに導入することで準備が進められています。また、県立学校の一部でも令和2年度から導入が始まります。

学習指導要領で示された「社会に開かれた教育課程」の実現を図るうえでも、コミュニティ・スクールは全国的にも、そして、本県においても増えていくことが予想されています。

＜小・中・義務教育学校におけるコミュニティ・スクールの数（R1.5.1現在）＞
 全国：6767校（24%） 岩手県：34校（7%）

（生涯学習文化財課地域学校連携担当）

岩手県立生涯学習推進センター 令和2年度 研修講座のお知らせ



県立生涯学習推進センターでは、令和2年度も市町村の生涯学習・社会教育関係者、有志ボランティア、学校教育関係の皆様のお役に立つ研修会を実施していきます。是非とも下記を参考に来年度の皆様のスキルアップにお役立て下さい。 ※詳細は、ホームページ「まなびネットいわて」を御覧下さい。

職 …主に市町村・施設・関係職員を対象としています。 **指** …主にボランティア活動者・有志指導者を対象としています。 **新** …R2年度新規事業です。

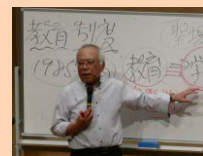
職 広報スキルアップ研修講座
5/1 (金)・7/1 (水)
・10/16 (金)

魅力的かつ効果的な周知・広報活動に関する研修



職 新任生涯学習関係職員研修講座
5/14 (木)～15 (金)

生涯学習・社会教育の推進に関する基本的事項及び職務に関する研修



職 社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座
5/28 (木)

社会教育指導員・地域づくり関係職員等としての必要な専門的事項に関する研修



職 家庭教育・子育て支援担当者研修会
6/5 (金)

家庭教育支援・子育て支援にあたる地域人材の活用や連携の充実等を図る市町村担当者のための研修



指 放課後子どもプラン指導者合同研修会
第1回 6/9 (火) 第2回 9/3 (木)

「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の指導者等の情報共有や連携の促進、資質の向上に関する研修



指 読書ボランティア研修会
6/16 (火)

読書ボランティアの資質向上と読書活動の推進を図るネットワークの形成に関する研修



職 人づくり・地域づくり関係職員等
研修講座
盛岡会場 8/21(金) 中部会場 7/10(金)
県南会場 10/9(金) 宮古会場 7/30(木)
沿岸南部会場 12/1(火)
県北会場 11/12(木)

地域づくりを担う地区センター・公民館職員等のスキルアップを図る研修



職 コミュニケーションスキルアップ研修講座
8/4 (火)

生涯学習関係職員等に不可欠な実践的対人スキルの向上を図る研修



職 学校と地域の連携・協働研修会
8/7 (金)

学校・地域関係者を対象にコミュニティ・スクールの事業理解を促し、学校と地域の連携の充実を図る研修



指 子育て支援活動交流研修会
8/25 (火)

家庭教育・子育て支援関係者の資質向上とネットワーク形成に関する研修



職 新 センター・公民館・主管課職員等セミナー
9/10 (木)

生涯学習・社会教育及び地域づくりを担う施設職員・担当部局における施策推進に関する研修



職 新 地域安全防災研修会
9/18 (金)

地域防災訓練に関する研修



職 事業プログラム企画運営研修講座
9/24 (木)

事業プログラム企画運営に関する研修



職

子育て・家庭教育相談担当者研修会 第1回 10/1 (木) 第2回 R3 2/15 (月)

子育て支援・家庭教育支援にあたる電話相談等職員及び保護者支援にあたる子育て支援人材のスキルアップを図る研修



指

子どものまなびを支えるセミナー 10/23 (金)

青少年教育担当者の資質向上とネットワーク形成に関する研修



指

地域学校協働活動推進員(コーディネーター) 研修会【応用編】

11/20 (金)

学校の地域連携の推進と地域学校協働活動を推進するコーディネーター等の資質向上に関する研修



職

岩手県地域視聴覚教育協議会専任職員等研修会 6/18 (木)・19 (金)

A V L運営上必要なメディアに関する専門的識・技術に関する研修



随時研修 **通年** ※随時御相談に応じますのでお問い合わせ下さい。

生涯学習・社会教育に関係する団体が、当センターの職員、施設・設備を活用して随時実施する研修

出前研修(講師派遣) **通年** ※随時御相談に応じますのでお問い合わせ下さい。

生涯学習・社会教育に関する事項及び教育振興運動の推進に関する事項等について、市町村や関係機関等の要請により職員を派遣して実施する研修

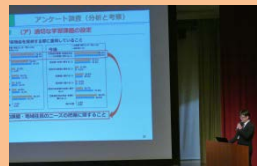
放課後児童支援員認定資格研修 ※放課後児童健全育成事業に従事する方の資格取得のための研修

盛岡会場 9/15~16、11/17~18 県南会場 6/23~24、9/29~30 沿岸会場 9/1~2、11/10~11 県北会場 7/7~8、10/6~7
放課後児童支援員として必要な基本的な生活習慣の習得の支援、自立に向けた支援、家庭と連携した生活支援等に必要知識・技能を習得するための研修

キャリア教育支援事業 高等学校卒業程度認定試験 8/12 (水) ~13日 (木)・11/7 (土) ~8 (日)
文部科学省の依頼を受け、様々な理由で高等学校を卒業できなかった者等の学習成果を適切に評価し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するための試験 ※申込は文部科学省まで

岩手県生涯学習推進研究発表会「岩手の人づくり・地域づくりフォーラム 2020」 R3 2/4 (木) ~2/5 (金)

本県生涯学習・社会教育の推進に係る提案として、調査研究事業の成果等を発表



岩手県立生涯学習推進センターは、令和元年度(2月末現在)主催事業3,196名 随時 出前研修2,584名 施設利用3,765名 合計9,545名の方々にご利用いただきました。来年度もさらに研修内容を充実させ、皆様の御参加をお待ちしています。

まなびネットいわて [ホームページ]



[facebook]



[Twitter]



「岩手県立生涯学習推進センター情報」第103号 / 編集・発行 岩手県立生涯学習推進センター

〒025-0301 花巻市北湯口 2-82-13 電話 0198-27-4555 FAX 0198-27-4564